九州大学学術情報リポジトリ
Kyushu University Institutional Repository

[4_5] 図書館情報 : 九州大学附属図書館月報 : 4(5)

https://doi.org/10.15017/19526

出版情報：図書館情報. 4 (5), pp.23-28, 1968-05-25. 九州大学附属図書館
バージョン：
権利関係：

九州大学附属図書館月報

図書館情報

The Kyushu University Library Bulletin Vol. 4, No. 5 May. 1968

欧州の医学図書館

田中　潔

昨年9月から3か月間外遊するとき，医学部分館の司書から「アメリカの医学図書館については多くの情報があるが，欧州の方はあまりわかっていないから，ついでに見て来てほしい」と頼まれた。私は多年の習慣として毎週1回新刊専門雑誌に目を通すため図書館通いをしているので，もし洋行中にそれを怠ると帰ってから3か月分たまったのを読む必要が生ずる。どうしても外国の図書館に入って新刊誌を調べたいと思っていたので，頼まれたことは簡単に引き受けた。しかし実際は各地の大学で図書館に入ること自体が容易でなく，また入っても新刊雑誌を読むだけで出て来てしまったから，とても欧州の図書館について語るほどの資料はないが，私が実際経験したこと感じたことだけを述べることにする。

まずドイツの大学であるが，これは入りにくい点で世界有数でなかろうか。図書館に限らず大学の各教室には玄関に鍵がかかっていて，ベルを押して案内を乞わねばならない。塀も門もなく道ばたに建ってることが多いから鍵も必要なのであろう。教室の図書室に入るには主任教授の許可が入用で，1日だけの訪問者に簡単に開放してくれない。München 大学薬理学教室を訪問したときには，教授不在で許可がとれず，案内してくれた親切な女医さんが独断でこっそり図書室に入れてくれたが，これは彼女にとって規則違反を犯しての好意であった。こちらもめいわくになるのをおそれて，大急ぎで読みたい本だけ手早く読んで出て来てしまった。

大体ドイツでは各教室単位の図書室が主役をなし，医学全体に共通の図書館はめったにない。それは一つには各教室が方々に分散して共通のキャンパスを持たないことにもよるが，まとまった地域にあってもなお医学図書館を持たず，全学の中央館に医書を置いている大学もある。Hamburg 大学の中央図書館は医書も完備したりっぱなものであるが，医学部から10キロも離れた所にあり，気軽に読みに行くこともできず，貸出しの時間が限られていて（特に長い昼休みがあり），利用者のために決して便利にできてなかった。

Freiburg 大学には数日かよい，主任教授の許可も取って薬理の図書室には自由に出入できた。しかしここには私の興味の対象である脳関係の雑誌が一つもなかったので，中央図書館に見に行くことにした。そのためにまず教室員から図書館の司書に電話してもらい，その人を訪ねて私が事情を話し，そこから雑誌閲覧室の係に電話かけて入室を許すよう指示してもらうという順序で，やっと新刊雑誌の陳列してある室に入ることができた。こうまで苦労してたどりついたが，がっかりしたことにはそこにある雑誌の種類はきわめて貧弱で，私の求める専門誌は半分も置いてなかったのである。

スイスの大学はドイツに近いが少しは解放的であった。大学ではないが Basel の CIBA（製薬会社）研究所の図書室は文献整理が完備していて，例えば一つの薬名で引くと，その薬に関するあらゆる文献がカードとして出て来るようになっていた。そういう reference work の専門家が常時そのために働いているということは驚嘆に値する。

英国に行くとアメリカに近くなって来て図書室の出入はあまりうるさくいわれない。Edinburgh 大学精神科は大学本館とはずいぶん離れた場所にある新築9階建で，その上の方に完備した図書室があった。明るい閲覧室で脳関係の新刊誌を全部読むことができて満足した。入

るときは医局員につれられて行ったが図書室の係員は留守，出るとき挨拶したときの感じでは出入自由に近いようであった。

カナダでは Winnipeg にある Manitoba 大学医学部図書館に入つた。ここは基礎医学関係の中央館で，雑誌の豊富なこと，配列よく読みやすいこと，出入自由で気楽なこと，すべてアメリカ並みである。ここでは欧州で見当らなかった小さな雑誌も，日本では珍しい雑誌もすべて揃っていて，半日がかりで必要書を全部あさることができた。アメリカには昔1年滞在したので今回の旅行では寄らなかったが，カナダで最近号まで読んだおかげで，帰朝後しばらくは近着外国雑誌がすでに読了のものばかりとなり，国内雑誌だけみればよかった。

さて九大医学部分館の雑誌閲覧室は，欧米各国の大学図書館に比べて少しも見劣りしないりっぱなものである。出入の自由さはドイツに比べるとずっと緩やかであり，欲をいえば夏の冷房がほしい所であるが，冬の暖房は充分効いているし，室の広さ，机，椅子に至るまで，大げさにいえば日本ばなれした豪華さである。

それにもかかわらずこの室の利用者が研究者の数に比べて少ないのは，おそらく多忙を口実に図書館訪問を怠る人が多いせいであろう。多忙をきわめるアメリカの一流学者が，何曜日の何時から図書館行きときめている事情からもわかるように，どんな忙しい人でもきめた日時にする行事は負担にならないものである。それを怠る人が多いおかげで私のような定期的利用者は，がらあきの閲覧室でわがもの顔に新刊誌を読むことができてまことに幸いであるけれども，今回分館長の職についてみると利用者が少ないのを喜んでおられない。せっかく誇るに足るりっぱなな施設を持っているのであるから，多数の人が積極的に利用するようになることを祈るのである。

（たなか・きよし：薬理学教授；医学部分館長）

昭和43年度予算案承認

第81回附属図書館商議委員会〈とき：昭和43年4月19日（金）〉

年度当初の委員会でもあり，さらに人事の大幅異動があったので，館長の就任挨拶を初めとし出席の新分館長，新委員の紹介その他の異動についての事務部長の概括報告があり，ついで全国国立大学図書館長会議総会の模様について，また，学内における図書館業務が年々増大している現状を計数的実績を含めての報告があり，本日の主要議題である予算案の審議に入った。

審議の概要とその問題点　予算案にさきだち42年度の決算の承認があり次いであらかじめ配布された資料に基づきそれぞれ中央館，分館の担当者の説明があり，多少の質疑応答はあったが，修正なしに原案通り承認された。

このことは指定，参考，一般の各図書購入費といい，その他の備品，年次計画による全学総合目録の整備といい，要求予算額としては疑問の余地のないことを示しているからで，たとえば，指定図書費は42年度分として文部省が5000万円を計上し，20大学に配分したが本学はその配分を受けていない，参考図書は図書館活動の基盤をなすもので，文部省もかなりの意慾を示しており，本学としても購入計画調書（44年～48年度までの人文社会系）を提出しているが，現状としては満足すべき予算化は行なわれていない。

以上の例にみるように，文教政策レベルでの図書館行政の関心が高ければ，図書館としても学内操作による切り抜け策の必要もないのであろうが，全学的観点からみて，どうしても最低限度を確保しなければ図書館活動に重大な支障をきたすのだから，やむをえない要求であるといわざるをえない。

また，予算要求で常に帰着する問題点に人件費があり，これは定員化の問題にも関連するので容易なことではあるまいが，本年度も賃金として総額5,666,500円，うち2,517,500円の振替要求をせざるをえない状況である。ということは，定員増があればこれだけの予算額を図書購入費に回すことができるだろうことをも示している。なお，本年度の振替要求額は次の通りである。

中央館 18,324,000 円：医学部分館 3,495,500 円：教養部分館 6,190,000 円

その他，新規要求としては，中央館の製本室設置がある。これは過去にもそうした要求があったが，製本室を設備し，委託業者を導入することによって，現在の市内製本業者によるものよりは約20%は廉価になる見通しがあるとの結論に基いて要求に踏切ったものである。

―― 以上，ごく大ざっぱな概要を述べたが，この予算案は当然予算経理委員会でさらに検討され，どの程度に実行予算化されるかの問題があるのは言をまたない。

◆ 会　　議

第15次全国国立大学図書館長会議（第1回委員会）

〈とき：昭和43年4月22日(月)　ところ：東京大学総合図書館〉

委員会は全国9地区から，役員館（幹事館・監査館・委員館）22校の館長・事務部長・課長・事務長など45名が出席し，今村北大館長(午前)，伊藤東大館長(午後)司会のもとに開かれた。

まず，今秋11月に日本で開かれる日米大学図書館会議について協議された。準備委員会が発足し，事務局を設け，予算および日本側協議題等が検討された。

次に，一般経過報告，各特別委員会（館長会議組織強化・司書職制度・事務量調査）ならびに各大学に委嘱した研究調査事項（名古屋大学：参考図書の基準，大阪大学：図書館維持費の積算の基礎，東京大学：育英会奨学金返還免除）について，それぞれ報告があった。

館長会議組織強化特別委員会からは，さきに各大学に配布された国立大学図書館協会会則(案)および会費値上げ(案)等について経過の説明があり，委員長館から目下関係当局と交渉中であることが報告された。

司書職制度特別委員会より，かねて検討を重ねてきた「大学図書館の業務分析」が近々日本図書館協会から発行されることが報告された。この特別委員会は，昭和39年に発足して，その最終案が業務分析として報告されたが，さらに研究を続けるべきであるとして，存続に決定した。

東北大学より「事務量調査」について中間報告があり，6月の館長会議総会で最終報告が行なわれることになった。

なお，今回のおもな協議事項は，次のとおりであった。

1) 昭和42年度決算報告　**2)** 昭和43年度暫定予算案　**3)** 昭和43年度総会（6月5日～7日東京大学で開催）について　㋑ 日程　㋺ 協議題の取扱いについては，各地区から提出された協議題を，予算・人事・奉仕に大別し，3分科会にわかれて協議することになった。㋩ 研究集会：Ⅰ 大学図書館建築について　Ⅱ 指定図書制度について

この委員会に中央図書館から伊藤館長と船越事務部長が出席した。

昭和43年度第1回岸本奨励賞受賞者選考委員会

〈とき：昭和43年4月22日(月)　ところ：東京大学総合図書館

この委員会は，全国国立大学図書館長会議の各地区連絡館（北海道大学，東北大学，茨城大学，東京大学，信州大学，名古屋大学，京都大学，広島大学，九州大学）と幹事館(一橋大学，横浜国立大学）から構成されている。

岸本英夫博士記念基金規程が昭和40年11月から施行されて，昭和41年度から毎年国立大学附属図書館職員に奨励賞が授与されている。昭和43年度は次の応募作品があった。

(1) 信州大学　中村博男「わが国科学技術雑誌の興廃・変遷に対する一考察 ——1868～1926年（明治・大正期）の数量的分析」

(2) 徳島大学　河田政雄「図書館業務の原価的管理について」他

(3) 東京大学　金子　豊「国文学における用語索引のありかた」

(4) 東京大学　小黒義夫「社会思想関係刊行文献創・廃刊年表」

今回，昭和43年度第1回選考委員会が，委員長東大伊藤館長司会のもとに開催された。種々検討の後，4つの論文について，(1)は広島大学・東京工業大学・九州大学，(2)は北海道大学・名古屋大学・新潟大学，(3)は東北大学・京都大学・横浜国立大学，(4)は神戸大学・一橋大学でそれぞれ専門委員会を構成して審査することになった。その審査の結果は，6月4日館長会議総会前に開かれる第2回選考委員会へ提出し，最終的に決定される。

昭和42年度受入欧文参考図書

——中央図書館——

ACCESSION LIST OF REFERENCE BOOKS IN 1967

BIBLIOGRAPHY

Totok, Wilhelm.
Handbuch der bibliographischen Nachschlagewerke, von Wilhelm Totok, Rolf Weitzel und Karl-Heinz Weimann. 3. erw., völlig neu bearb. Aufl. Frankfurt a. M., Klostermann c1966.

Winchell, Constance M.
Guide to reference books. 8. ed. Chicago, American Lib. Assn., 1967.

British national bibliography. Annual volume, 1966. General ed.: A. J. Wells. London, British Museum, c1967.

Deutsche Bibliographie; Fünfjahres-Verzeichnis, 1951-1955. Tl. 1, Lfg. 15. Frankfurt am Main, Buchhändler-Verl., 1967.

Bibliografia nazionale italiana; catalogo alfabetico annuale, a cura dell Biblioteca nazionale centrale di Firenze. Vol. 4-5, 1961-62. Firenze, 1965-66. 2v.

Primo catalogo collettivo delle biblioteche italiane. Vol. 4. Rome, 1966.

Carli, O.
Ångermanlands bibliografi; förteckning över litteratur utkommen före 1940. Umeå, Skytteanska Samfundet, 1965.

Japan. National Diet Library.
Catalogue of Atomic Energy Commission reports donated by the United States Atomic Energy Commission. Pt. 7-11. Tokyo, The Lib., 1962-66. 5 v.

Japan. National Diet Library.
List of foreign atomic energy reports acquired by the Library for the period of April 1963-March 1965 (exclusive of U. S. Atomic Energy Commission reports) Vol. 2-3. Tokyo, The Lib., 1963-66. 2 v.

Japan. National Diet Library.
Union catalog of foreign books in Japan; current acquisitions. Vol. 1, Pt. 4. Tokyo, The Lib., 1967.

Osaka Prefectural Library.
A classified catalogue of the Ohara Collection in the Tennoji Branch of the Lib., formerly the Lib. in the Ohara Inst. of Social Research. Pt. 2-3. Osaka, The Lib., 1967.

Paris. Bibliothèque nationale.
Catalogue général des livres imprimés de la Bibliothèque nationale. Auteurs. Tom. 190-195. Ouvrages publiés avant 1960. Paris, Impr. nationale, 1964-66. 6 v.

Index translationum; répertoire international des traductions—international bibliography of translations. 18, 1965. Paris, UNESCO, 1967.

Amano, Keitaro.
Bibliography of the classical economics. Vol. 3-5, Pt. 4-6. Tokyo, Govt. Print. Bur., 1964. 3 v.

International bibliography of economics. Vol. 14, 1965. London, Tavistock, 1966.

Bibliographie géographique internationale. (Assn. de géographes français) 1962. Paris, Centre national de la recherche scientifique.

Bibliographie annuelle de l'histoire de France du cinquième siècle à 1945. (Comité français des sciences historiques) Ann. 1964. Paris, Eds. du Centre national de la recherche scientifique, 1965.

Fay, George E., comp.
A bibliography of fossil man. Pt. 2. Oshkosh, Wis., Dept. of Sociology and Anthropology, Wisconsin State College, 1964.

Hays, Alice N., comp.
David Starr Jordan; a bibliography of his writings, 1871-1931. With a personal appreciation by Robert E. Swain. Stanford, Stanford Univ. Press; London, Oxford Univ., 1952.

Tokyo University. Historiographical Institute.
Historical documents relating to Japan in foreign countries: an inventory of microfilm acquisitions in the Library of the Historiographical Inst. (Shiryô Hensan-jo) Vol. 2-8, 13. Tokyo, 1964-67. 8 v.

Ulrich's international periodicals directory, 1967-68; a classified guide to a selected list of current periodicals, foreign and domestic. Vol. 1. 12. ed. Ed. by Marietta Chicorel. New York, Bowker, 1967.

INDEXES & ABSTRACTS

Bulletin signalétique, 1967. Centre national de la recherche scientifique. Vol. 29, 1966. Section 1-24. Paris.

Internationale Bibliographie des Zeitschriftenliteratur aus allen Gebieten des Wissens. Komb. Folge. Jg. 3, 1967. Osnabrück.

Readers' guide to periodical literature; an author and subject index. Vol. 23-25, Mar. 1961-Feb. 1966. Ed. by Zada Limerick... New York, Wilson, 1963-66. 3 v.

British humanities index, 1966. Peter Ferriday, ed. London, Library Assn., 1967.

Agricultural index; subject index to a selected list of agricultural periodicals, books and bulletins, Sept. 1962-Aug. 1963. New York, Wilson, 1964.

British technology index; annual volume, 1965. Ed.: E. J. Coates. London, Lib. Assn., 1966.

Engineering index (registered United States, Great Britain, and Canada) 1966. New York, Engineering Index, c1967. 2 v.

Engineering index. Electrical/electronics section. Annual index, 1965-1966. New York, Engineering index, c1966-67. 2 v.

Реферативный журнал, 1967. Москва.
Биологическая химия.
Биология.
Физика.
География.
Геология.
Математика.
Механика
Химия.

ENCYCLOPAEDIAS

Oxford New Zealand encyclopaedia. General ed.: Laura E. Salt. New Zealand ed.: John Pascoe. London, Oxford Univ. Press, 1965.

Encyclopedia of world art. Vol. 12-14. New York, McGraw-Hill, 1966-67. 3 v.

Encyclopaedia of Islam. New ed. Vol. 3, Fasc. 45/46-47/48. Leiden, Brill, 1966-67. 2 v.

McGraw-Hill yearbook of science and technology, 1966-1967; comprehensive coverage of the important events of 1966. Comp. by the staff of the McGraw-Hill encyclopedia of science and technology. New York, McGraw-Hill, c1967.

Britannica book of the year, 1967. Chicago, Encyclopaedia Britannica, c1967.

DIRECTORIES

World of learning, 1966-67. 17. ed. London, Europa Pubs, c1967.

U. S. 87th Congress, 1st Session, 1961.
Official congressional directory for the use of the U. S. Congress. Washington, U. S. Govt. Print. Off., 1961.

Centre for East Asian Cultural Studies.
Research institutes for Asian studies in Japan, 1967. Directories No. 6. Tokyo, 1967.

Centre for East Asian Cultural Studies.
Research institutes and researchers of Asian studies in the Philippines. Directories No. 5. Tokyo, 1966.

YEAR BOOKS

Daily mail year book, 1967-1968. 67th-68th year of publication. Ed. by G. B. Newman. London, Associated Newspapers, 1966-67. 2 v.

Gt. Brit. Central Office of Information.
Britain; an official handbook. 1967 ed. London.

New Zealand. Dept. of Statistics.
New Zealand official year book, 1966. 71st issue. Wellington, R. E. Owen.

China yearbook, 1966-67. Taipei, China Pub. Co., 1967.

Statesman's year-book; statistical and historical annual of the states of the world for the year, 1967-1968. Ed. by S. H. Steinberg. 104. Annual publication rev. London, Macmillan; New York, St Martin's Press, 1967.

DISSERTATIONS

Hannover. Technische Hochschule.
Dissertationen. 6-8. Hannover, 1964-65. 3v.

BIOGRAPHY

Biographie universelle (Michaud) ancienne et moderne; ou, Histoire, par ordre alphabétique, de la vie publique et privée de tous les hommes qui se sont fait remarquer par leurs écrits, leurs actions, leurs talents, leurs vertus ou leurs crimes. Nouv. éd., publiée sous la direction de Michaud. Rev., corr., et considérablement aug. d'articles omis ou nouv. Paris, C. Desplaces; Leipzig, F. A. Brockhaus, 1843-18??. 45 v.

Dizionario biografico degli italiani. Tom. 7-8. Roma, Istituto della enciclopedia italiana, 1965-66. 2v.

Neue deutsche Biographie, hrsg. von der Historischen Kommission bei der Bayerischen Akademie der Wissenschaften. Bd. 7. Berlin, Duncker & Humblot, 1966.

Who's who, 1967; ... 119th year of issue. London, Adam and Charles Black, c1967.

Who's who in France; dictionnaire biographique des principales personnalités des France ... 1967-1968. 8. éd. Paris, Jacques Lafitte, c1967.

Who's who in the USSR, 1965-66; a biographical directory containing about 5,000 biographies of prominent personalities in the Soviet Union ... Ed. by Andrew I. Lebed, Heinrich E. Schulz and Stephen S. Taylor. 2. ed. New York, Scarecrow Press, 1966.

American men of science; a biographical directory, ed. by Jaques Cattell Press. 11. ed. Vol. 4-5: The physical & biological sciences, L-O, P-Sr. New York, R. R. Bowker, 1966-67. 2 v.

LIBRARIES

U. S. Library of Congress.
Annual report of the librarian of Congress, for the fiscal year ending June 30, 1966. Washington, U. S. Govt. Print. Off., 1967.

American Library Association.
Anglo-American cataloging rules, prep. by the American Lib. Assn. Lib. of Congress ... North American text. Chicago, The Assn., 1967. 2 copies.

お知らせ

司書・司書補講習案内

昭和43年度の司書・司書補の講習会は，九州地区では下記により開催される。

実施大学		別府大学
講習期間	司書	43.7.15～43.9.14
	司書補	43.7.18～43.9.10
受講資格	司書	1. 大学に2年以上在学して，62単位以上を修得した者，又は高等専門学校もしくは図書館法附則第10項の規定により大学に含まれる学校を卒業した者 2. 2年以上司書補（国立国会図書館又は大学もしくは高等専門学校の附属図書館の職員で司書補に相当するものを含む。）として勤務した経験を有する者
	司書補	高等学校もしくは図書館法附則10項の規定により高等学校に含まれる学校を卒業した者，又は高等専門学校第3学年を修了した者
受講料	司書	10.000 円　教材費若干
	司書補	8.000 円　教材費若干
申込〆切		43.7.5（司書および司書補）
申込先		別府大学庶務課講習係　別府市北石垣円通寺
備考		講習案内，受講申込書が必要な方は，返信用封筒（郵券貼付，宛名記入）を同封のうえ，上記のところに申込むこと。

ご挨拶にかえて

冷えびえとした書庫特有のしみ臭い澱みの中に，数十万冊の書籍が列んでいる。歩けば靴音だけがひびき暗いたたきの足下にも書籍は横たわっている。

九大全学で百数十万冊の書籍がこうした書庫で人間の手を待っていると言える。その数は福岡市人口の2倍に当り，それらの書籍はしかも自らの意志で人間の前に姿を見せることがない。或る物は数十年そこに居坐り，或る者は政治の反逆児として葬られ，逆に書籍が人間を死に追いやることさえある。秦の始皇帝がそうであったし，近くはナチがそれをやり，「それでも地球は動く」としたガリレオが死を選んだ。

しかも書籍は異常なエネルギーをもって書庫を埋め人間を待っている。たとえ十年に一度でも陽の目を受けるならば，それだけのために待ち続け，それが世界の新しい知慧の結実たらんことを待ち望んでいる。それ故にこそ書籍は我慢強く書架の冷たい座にひしめき増え続けて行く。

図書館業務はこうした書籍に生命を与えるために読者を読びとめ，読者に呼びとめられ，その人に書籍を手渡すことである。簡単すぎるほど簡単ともいえようが，実は容易なことではないようである。かりに全学に職員が150人あり，書籍が150万冊あるとすれば，一人が1万冊の書籍の面倒をみることになろう。また一冊の背表紙が3cmとした場合，書架6段としても50mの長さの書架になるだろう。つまり50mの書架にひしめく書籍を一人の人間が，その一切の面倒をみるということである。

書籍は人間の声を嫌う。それ故に閲覧室では常に寡黙が要求される。書庫の谷間の中で人知れず働く人達も，孤立した人間として書籍と対話するが，それは発声によるものではない。働く限り，彼らは寡黙を要求され，しかもその寡黙は，他の職場とちがって，寡黙を明確に自覚せねばならないということである。それは人間の本能とも言うべき発声による意志発表を，書籍によって拒否されるということである。

――書くべきことはあまりにも多いが，私が図書館をひと巡りした時の感慨は，このようなものであった。

（田辺秀穂　図書館情報編集主査）

九州大学附属図書館月報「図書館情報」Vol. 4, No. 5.（通巻33号）
1968年5月25日発行・発行人　船越　惣兵衛
発行所　九州大学附属図書館・福岡市大字箱崎3576・電話代表㊹1101　内線5301